

令和元年度地方創生推進交付金活用事業の実績について

1 交付金の概要

○名称

地方創生推進交付金

○交付金の概要

地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援するもの

○対象事業

先駆性のある取組及び先駆的・優良事例の横展開

・官民協働、地域間連携、政策間連携、事業推進主体の形成、中核的人材の確保・育成

<具体例>

しごと創生、観光振興、人の流れ（移住促進、地方創生人材の確保）、働き方改革（若者雇用対策、ワークライフバランスの実現等）、まちづくり（小さな拠点等）等

○財源

国の交付金（事業費の2分の1）

○事業実施数及び交付実績額

採択事業：4事業（うち2事業は、県や他市町との連携事業）

実績額：26,283,377円

令和元年度地方創生推進交付金事業

| No. | 事業の名称 | 事業の概要 | 令和元年度(美祢市分) | | 本事業における重要業績評価指標(KPI) | 事業開始前 | R1増加分 | KPI増加分累計 | 事業効果 | 今後の方針 | |
|-----|---|--|---------------|------------|------------------------------------|------------|----------|-----------|-----------|-----------------|------------------------------------|
| | | | 総事業費(円) | 交付決定額(円) | | | | | | | |
| 1 | 明治150年を契機とした観光目的地及び産業創出事業 <広域> (H28-R2) | 山口県では、秋吉台など多くの魅力的な景観があり、整備された道路ネットワークを活かしたサイクルスポーツの振興とそれを通じた交流人口の拡大を図るため、平成28年度より「誰もが」「県内各地で」「四季を通じて」「サイクルスポーツを」「快適に」楽しむことができる「サイクル県やまぐち」の実現に向け取組を行っている。平成29年度に第1回JBCF秋吉台カルストロードレースが美祢市で開催されることからその取り組みに賛同し、交流人口の拡大や地域の活性化を図る。 | 5,500,000 | 2,750,000 | 観光客数(人) | 30,500,000 | 目標 | 500,000 | 2,000,000 | 地方創生に効果があった | 事業の継続(計画通りに事業を継続する(又は概ね同内容で継続する)) |
| | | | | | | | 実績 | △ 277,660 | 3,360,873 | | |
| | | | | | 外国人延べ宿泊者数(人) | 86,580 | 目標 | 28,017 | 85,402 | | |
| | | | | | | | 実績 | △ 18,270 | 17,780 | | |
| | | | | | 観光消費額(百万円) | 139,548 | 目標 | 2,091 | 8,361 | | |
| | | | | | | | 実績 | 14,946 | 18,140 | | |
| | | 参考 | 美祢市_観光客数(人) | 1,613,227 | | | 44,747 | △ 170,698 | | | |
| | | | | | カルストロードレース(人) | - | | 3,516 | 7,811 | | |
| 2 | Mine秋吉台ジオパークでつなぐサステナブルシティ (H29-R1) | 交流人口の拡大、地域経済の循環を促進するため、「秋吉台」の魅力を高めるとともに、インバウンド対策の充実、新たな体験型ツアーやジオ関連商品の販売、質の高いツアーガイドの養成、ジオパークの見所を活かすための施策整備等を実施する。また、地域への誇りや愛着、郷土愛の醸成を図り、定住促進に繋げるため、ジオパークに関連したシンポジウムやセミナー等を開催する。 | 23,488,008 | 11,744,004 | 観光施設への交流人口(人) | 1,240,000 | 目標 | 120,000 | 240,000 | 地方創生に効果があった | 事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う) |
| | | | | | | | 実績 | △ 101,416 | △ 8,479 | | |
| | | | | | 外国人観光客数(人) | 38,039 | 目標 | 18,000 | 32,000 | | |
| | | | | | | | 実績 | △ 26,776 | △ 13,595 | | |
| | | | | | ジオツアー開催回数(日) | 47 | 目標 | 10 | 20 | | |
| | | | | | | | 実績 | 16 | 40 | | |
| 3 | 美祢社会復帰促進センターを活用した地域共生プロジェクト (H30-R2) | 美祢社会復帰促進センターを活用した仕事づくりを創出するため、民間の資金や人材を活用した「美祢社会復帰促進センターの活用構想」を策定し、その構想に基づき事業を展開することで雇用の場を創出していく。また、市民や企業に対し共生への考え方の更なる啓発や出所者の採用を働きかける取組を実施するほか、出所者の社会復帰を支援する体制を整備する。 | 3,163,708 | 1,581,854 | 美祢社会復帰促進センターの活用構想に基づく事業による就業者の数(人) | 0 | 目標 | 0 | 0 | 地方創生に相当程度効果があった | 事業の継続(計画通りに事業を継続する(又は概ね同内容で継続する)) |
| | | | | | | | 実績 | 0 | 0 | | |
| | | | | | 美祢社会復帰促進センターにおける企業の面接数(件) | 48 | 目標 | 3 | 5 | | |
| | | | | | | | 実績 | 36 | 88 | | |
| | | | | | 美祢社会復帰促進センターでの作業・職業訓練に関わる市内企業の数(社) | 7 | 目標 | 1 | 2 | | |
| | | | | | | | 実績 | 0 | 1 | | |
| 4 | 山口県央連携都市圏域「山口ゆめ回廊」で育む観光圏域づくり <広域> (R1-R3) | 平成29年3月に山口市・宇部市をはじめとした6市1町で形成した山口県央連携都市圏域(以下「圏域」)では、重点プロジェクトである、「新たな広域観光資源創出プロジェクト」を進めるため、各市町を会場とし圏域内の往来を活性化することで、圏域全体の経済成長の牽引となる取組として、令和3年度に「博覧会」を開催する。本博覧会は、7つのテーマに沿って地域資源を磨き上げ、これまで圏域を訪れることのなかった方々に訴求し、圏域を訪れるきっかけとなるとともに、圏域の住民にとっては、圏域の魅力を知っていただける機会となり、交流人口の拡大や定住人口の維持、拡大を進める。 | 20,415,039 | 10,207,519 | 交流人口(人) | 14,884,000 | 目標 | 1,056,000 | 1,056,000 | 地方創生に効果があった | 事業の継続(計画通りに事業を継続する(又は概ね同内容で継続する)) |
| | | | | | | | 実績 | 2,800,636 | 2,800,636 | | |
| | | | | | 外国人観光客数(人) | 195,000 | 目標 | 25,000 | 25,000 | | |
| | | | | | | | 実績 | △ 10,130 | △ 10,130 | | |
| | | | | | 観光消費額単価(円) | 30,327 | 目標 | 3,676 | 3,676 | | |
| | | | | | | | 実績 | 4,219 | 4,219 | | |
| | | 参考 | 美祢市_外国人観光客(人) | 54,102 | | | △ 16,273 | △ 16,273 | | | |

備考 【事業効果の判断基準】

| | |
|-----------------|---|
| 地方創生に非常に効果的であった | 全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合 |
| 地方創生に相当程度効果があった | 一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合 |
| 地方創生に効果があった | KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合 |
| 地方創生に対して効果がなかった | KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合 |